

## 【特集】小学生が考えるILC 私たちの未来を考えよう

### 01 ILCのぼり旗を制作

一関市立奥玉小学校の、平成28年度卒業生22名が卒業記念品として「ILCのぼり旗」を制作。ILC実現後の地域を想像し、2人一組で描いた絵を親子行事で彩色し、そのままのぼり旗の図柄にしました。

3月5日に、市長や保護者、地域の関係者などが集まりのぼり旗のお披露目式が開催されました。

作成したのぼり旗(11種)を次のページ下段で紹介します。



おの でら げん  
小野寺 源 さん

ILC実現をイメージし、地元の奥玉の発展を願って描きました。



よだ ひな  
吉田 響夏 さん

宇宙から見た地球をデザイン。ILCで宇宙の秘密を探ってほしい。



### ILCの関係者にも見てもらいました!!



4月28日、仙台市内で開催された「東北ILC推進協議会総会」会場に、ILCのぼり旗を展示。総会に参加した研究者や、ILCの関係者は、子ども達が描いた絵に注目しました。



上左 講師の高エネルギー加速器研究機構の高橋将太氏  
上右 工作を楽しむ児童 / 下右 かるた大会の様子  
下左 賞品を手にするかるた大会の優勝者

### 02 科学体験イベント いちのせきサイエンスキッズ

市では、4月11日から5月31日まで、イオン一関店において大型商業施設では初となる「ILC特別展示」を行いました。

5月21日には、同会場でも子ども向け科学体験イベント「いちのせきサイエンスキッズ」を開催し、参加した小学生は「ILC紙芝居」「ILCかるた大会」「<sup>へんこう</sup>偏光シートを使った工作」を通じて、科学の楽しさを体験しました。優勝者の中には、読み札を全て暗記している児童もいました。市では、ILCかるたを市内小学校の全学級に配布しております。

#### CONTENTS

- ★ 特集 小学生が考えるILC
- ★ ピックアップニュース
- ★ ニュースクリッピング
- ★ おしえて!!ヒッグス博士 ILCって何?
- ★ いちのせきサイエンスカフェ参加者募集





# ピックアップニュース

## ▶ 高校生有志が署名活動



県立一関第一高等学校の生徒ら有志10名は3月28日、市内の大型商業施設で、東北へのILC誘致実現に向けた署名活動を初めて行い、3時間の活動で500名の署名を集めました。代表者のひとりで、現在岩手医科大学(1年)に在学している浅利寛喜あさり ひろのぶさんは、今後、県内の高校などに協力を求め、署名活動を広めたい考えです。

## ▶ 市内各地でILC講演会を実施



市では、ILCについての講演を行っています。千厩老人福祉センターでは老人クラブの方々、大東町自治会等連絡協議会では自治会長などを対象にILC講演会を実施しました。ILCはどのような研究施設か、また、ILC実現後の地域の将来像などについて説明しました。

## ▶ いちのせきサイエンスカフェ



市は、2月18日、一関図書館で「いちのせきサイエンスただしょうカフェ」を開催。講師の多田将氏(高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所准教授)は「加速器で探る宇宙のはじまり」をテーマに、自身が所属している研究所「J-ジェイパークPARC」(茨城県東海村)の実験内容やILCについて講演。参加した高校生などと意見交換を行いました。

## ▶ 国際化社会に向け意見交換



千厩ロータリークラブでは、2月21日、県のILCキャラバンのメンバーらによる、ILC実現に向けた国際化の取組の紹介や、ILC実現後を見据えた国際化社会についての意見交換を行いました。米国出身のメンバーからは、地域の魅力的な風景、食、行事などの情報発信や暮らしをサポートする情報の多言語化の必要性を説明しました。

★市では、自治会や各種団体などが主催するILC勉強会・講演会に講師を派遣します。

市職員が講師としてお伺いするほか、希望に応じて研究者や県のILCキャラバンの派遣などについてのご相談にも応じております。

奥玉小学校で作成した  
ILCのぼり旗を  
ご紹介!!



# ニュースクリッピング

## ILCに関する有識者会議 「体制及びマネジメントの在り方 検証作業部会」

ILCに関する有識者会議の4つ目の作業部会となる「体制及びマネジメントの在り方検証作業部会」は、6月2日に第5回会合を開催し、同会議に提出する報告書の骨子案をまとめました。

骨子案では、ILCを運営する国際研究機関の構築、研究者やその家族への住宅環境や教育環境の整備の必要性、それらの費用を負担する枠組みの議論などを提案。

今夏には、同部会の見解をまとめ、有識者会議に対して報告書が提出される予定です。

## 国会議員の超党派議連が訪米

国会議員の超党派によるリニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟のメンバーは、4月30日から米国のワシントンを訪れ、米連邦議会議員や米エネルギー省の関係者らとILCについて意見交換しました。

## 東北ILC推進協議会 早期実現に向け結束

東北ILC推進協議会は、4月28日、仙台市内で総会を開催し、同協議会に設置している東北ILC準備室の各部会・専門部会で調査研究が進められていることを報告したほか、ILCの日本誘致に関する決議が行われました。出席した関係自治体の首長や関係団体の代表が決意表明を行い、早期実現に向けて結束を固めました。同協議会は5月18日、政府与党に対し、ILC実現に向けた各国との国際調整をすみやかに進めることなどを要望しました。



## 東北市長会 ILC誘致に向け特別決議

5月16日、東北市長会総会が仙台市内で開催され「国際リニアコライダー誘致実現に関する決議」に係る提案理由を一関市長が説明しました。東北市長会でのILCの特別決議は、平成24年度から行っており、毎年満場の賛同を得て決議されています。



## 海外の研究者が来県

5月12日、海外の加速器研究所「DESY(ドイツ)」の研究者2名が来県し、県内の企業を視察したほか、県や関係市職員と多文化共生のまちづくりについて意見交換を行いました。

研究者2名は「研究者やその家族に問題が発生した際に、24時間対応できるオフィスが必要」と提言。教育や医療の現場では、英語での対応の必要性を説き、また研究キャンパスと関連施設間の移動では、シャトルバスなど多様な交通機関の用意が必要と話しました。

## 「ウェルカムILC動画」制作

観光交流ネット千厩ながさわゆり(永澤由利会長)は、ILC実現に向けた「ウェルカムILC動画」を制作しました。動画は、市の取り組み、観光名所、お祭りなどで構成され、日本語、英語、中国語の3カ国語に対応しています。インターネットの動画サイト「YouTube」で視聴することができます。

## SF小説「ILC/TOHOKU」

ILCをテーマにしたSF小説「ILC/TOHOKU」(早川書房)が発売されました。この小説は3人のSF作家が、ILCが建設された近未来を舞台に岩手と日本、物理学の新たなビジョンを書き下ろしたものです。市内の各図書館でも貸し出ししています。

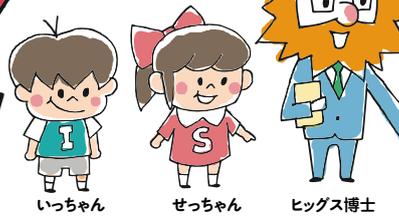


カワゾロいだね



# おしえて!! ヒッグズ博士 ILCって何?

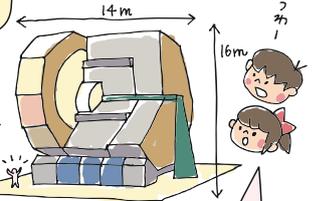
博士、ILCって何のこと?



いちちゃん      せつちゃん      ヒッグス博士

北上高地の地下100mに長いまっすぐなトンネルを造り、研究に使う実験装置を置くとても大きな研究施設なんじゃ

## 粒子測定器



トンネルの中央には高さ16m、幅14mの大きな測定器を置いて実験結果を調べるんじゃ

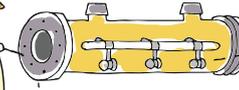
5階建てのビルとおんなじくらいの大きさなんだね!

## 国際リニアコライダー (ILC)



トンネルの中には何があるの?

### クライオモジュール



実験に使う長さ約12mのクライオモジュールを並べらんじゃ! 乗用車3台分の長さなんじゃ

そんなにたくさん入るんだね!

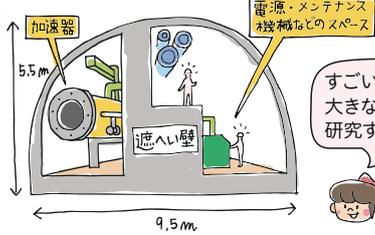
1700コ

細くて長いクライオモジュールを直線に1700コつなぐんじゃ

トンネルの長さは約30km、東京スカイツリー(634m)をタテに47も重ねた長さになるんじゃ

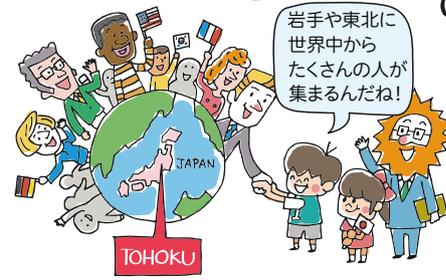
高さ5.5m、幅9.5mのトンネルの中は大きな壁で区切られ、研究のための大型装置とメンテナンスをするスペースになってるんじゃ

### トンネルの大きさ



すごい大きな機械で研究するんだね

### 世界にひとつの実験施設 (直線の巨大加速器)



岩手や東北に世界中からたくさんの方が集まるんだね!

ILCの設計には48カ国の研究者が取り組んでいて、実現すればもっと多くの国が参加するじやろ。ILCは「世界にたったひとつだけ」造られる国際プロジェクトなんじゃ!

## いちのせき サイエンスカフェ

参加者募集

コーヒーを飲みながら、ILCや素粒子物理などの科学について、研究者などと気軽に語り合い、科学を身近に感じてみませんか?

- 募集人数 30人程度
- 参加料 200円(ただし学生は無料)
- 開催内容 右記のとおり
- 参加申込 参加申込書(ホームページよりダウンロード)

- 第1回 7月29日(土) 10:00~12:00  
花泉図書館 ウッドホール  
東京大学素粒子物理国際研究センター  
特任教授 山下了 氏
- 第2回 9月9日(土) 14:00~16:00  
藤沢市民センター 2階 大会議室  
高エネルギー加速器科学研究所  
素粒子原子核専攻 青木 優美 氏

ホームページからダウンロードし、電子メールまたはFAXでILC推進課あてに申し込みください(先着順)  
電子メール ilc@city.ichinoseki.iwate.jp FAX 0191-21-2164  
問合せ先 一関市ILC推進課 TEL 0191-21-2111(内線8646・8647)



**ILC NEWS** Let's bring the ILC to Tohoku  
いちのせき リニアコライダー通信 2017.7 vol.21

発行 岩手県一関市  
編集 市長公室 ILC推進課  
〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号  
TEL 0191-21-2111(内線8646・8647) FAX 0191-21-2164  
URL <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/ilc/>  
E-mail [ilc@city.ichinoseki.iwate.jp](mailto:ilc@city.ichinoseki.iwate.jp)

専用ホームページ、SNSで情報を発信中!

一関市国際リニアコライダー推進ホームページ  
**ILCニュースWEB**  
International Linear Collider

くわしくはこちらで検索!  
一関市 ILC 検索

Facebook Twitter でも発信中!